

リモコンバイブ  
兔から逃げる



[※捕縛運動中]

胡蝶もみじ

DOJIN  
R18  
成人向け

18歳未満の購入・閲覧禁止

あれは屋敷に  
足を踏み入れた  
直後だった

随分ガタイが良い  
鬼さんですね  
お相撲さんですか？

あなたは  
何人殺し  
ましたか？

鬼に遭遇…  
刀を抜こうと  
した瞬間

振动する責め具…  
この一瞬でなにを  
された？

縛られていた

??

※胡蝶しのぶ：最上位剣士の階級『柱』の一人で『蟲柱』の照合を持つ。刀には藤の花を原料に作られた鬼特効の毒が仕込まれている。  
※縛で縛られていた：これは鬼の血鬼術によるもの。射程圏内の鬼殺隊員(女)を対象に拘束縄とリモコンパイプを強制装備させることができる。この効果は必中である。  
同時に、一定の確率で相手の武装を強制解除することができる。もし相手編成に一人でも男が混じってると効果は発動せず失敗する。  
※全集中の呼吸：鬼殺隊で用いられている操身術「呼吸法」の極意。身体能力と集中力を大幅に上昇させる強力なバフをかける事ができる。

なぜか全集中の呼吸は乱され：体術ではなく歯が立たない

この責め具を耐え切れないと確信した私は

パッチャン

あの指鳴らしは…  
血鬼術？

撤退を余儀なくされた

あんな隙だらけの鬼…  
警戒せず即座に  
斬りかかるべきだった

落とした刀の回収すらできなかつた…  
屈辱的敗走：

日々の鍛錬で  
こういうのを耐える  
想定はしていない

責め具の振動が：  
きっと私は長くは  
もたない：

これでは  
『袋のネズミ』

簡易地図

この私が息切れ  
するなんて：

幸い振動は  
弱くなつた：

まさか入口が消えて  
40坪程度の屋敷が  
迷宮化するなんて：

もう足音はしない  
鬼を巻いたか：

※呼吸が乱される：拘束縄には鬼狩りの呼吸法を封じる呪い効果がある。縄は刃物などを使わないと外す事ができない。  
※こういうのを耐える想定：快楽責めは全集中の呼吸で防げる事からエロ拷問を耐える訓練は組まれてないのではないか…。振動系玩具を押し当てたまま、急に強設定にした時  
一瞬で達してしまった経験はないだろうか。呼吸法を封じられた彼女らがそれに直面したとき、動けなくなるか、逃げる事しかできないのではないか…と考察してみる。  
※息切れするなんて：彼女は全集中の呼吸を常時発動し続ける技能をもっており、本来この程度の距離を走った程度で息切れする事はない。これは彼女にとって異常事態である。

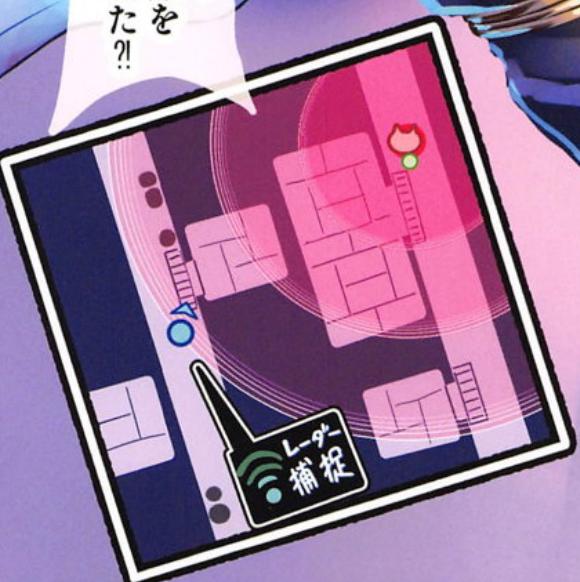
もう限界

また振動が  
強く?!

今この状態で  
奴と遭遇する  
のはマズい

どこか  
一時的にでも  
身を隠せそうな  
場所：

まさかつ  
もう距離を  
詰められた?!



\*リモコンバイブ：鬼から離れると徐々にパイプのバッテリ残量が減り、同時に振動レベルが徐々に下がっていく。

鬼に近づいてしまうとパイプのバッテリ残量がチャージされてしまい、近づけば近づくほど振動レベルは上がってしまう。

勘が良いと、この現象が鬼との距離によって引き起こされている事に気付くことができるが、ここで気付ける彼女は流石は柱である。恋柱ではきっと気付けない。

\*屋敷の迷宮化：鬼殺隊の女子が屋敷に足を踏み入れると迷宮領域にワープさせられてしまい脱出困難になる。

こんな  
四畳半でも  
隠れないより  
マシか

右か左  
奴はどっち側  
から来る？！

嘘つ  
また距離を  
詰められ？！

さきつか

強  
中

MW

危険度  
上昇

ん…女性の声?  
奥の壁の方から…  
まさか生存者が？

なのにまるで  
気配すら感じない  
奴はどこに…

まずい  
声が！  
奴は近くに  
いるはず…

ああ  
はあ  
ああ

うう  
うう

ぐ  
ぐ

※壁の中にいる：パイプの仕組みに気付けても、鬼がどちら側に居るかまでは予測する事はできない。  
鬼との距離による影響は壁越しでも作用してしまう。これに気付けず、彼女は隠れたつもりが不用意に鬼のいる方に近づいてしまった。



※女性の声：彼女は行方不明の鬼殺隊員の捜索の為、特別に派遣されている。そのため、生存者がいる事に驚きを隠せない模様。

しかしこれに不用意に近づくのは迂闊な判断だった

※ピストンモード：これまで振動するだけのパイプだったものが、挿抜に特化した形に形状変化したモード。振動するパイプを挿入 ⇔ 抜去を繰り返す事で

ピストン運動させている。振動するパイプは容赦なく膣内をかき乱す。おまけでクリ責めローターも搭載されている。



※壁ノ百手トラップ：壁に近づいてきた標的を捕らえる無数の腕。全集中の呼吸を封じられ縄で身動きが制限された状況下の彼女では、服袖を掴まれただけでもう逃れる事はできない。成す術もなく引きずり込まれてしまう。



※強制脱衣：壁ノ百手は次の攻撃を繰り出すため、着ている服を破壊して奪い去ってしまう。

※つるし上げ：彼女の脱出をより困难にするための拘束行為。血鬼術のような必中ではないが、百手の捕縄術は職人並の早業で標的にも気づせない。



※くすぐり責め：皮膚表面を撫でまわす事で刺激を与える事で、対象を強制的に笑わせる拷問攻撃。

彼女にできる抵抗は蹴りを加えたり激しく身をよじる事しかできない。

※声我慢：彼女はバイブのピストン責めを必死に耐えていた。しかしこのくすぐり責めが始まり、我慢にほころびが見えてきた。

この場を脱出するのが先か、鬼に居場所を気付かれるのが先か……。

全集中の呼吸が  
無くとも痛みなら  
耐えられると  
高を括つてた

なんにも  
考えられない！

※ユビ筆モード：くすぐりに変化をもたらすモードチェンジ  
この頻繁な状況変化に彼女は慣れることも許されず追い込まれてしまう。

※浮足：組体操のように足を浮かせる事で、吊るされた腕に対して脱出する為の力が入らなくなり、より脱出を困难にしている。  
蹴りもできなくなる為、もう身をよじることしかできない。



※連続絶頂：彼女はさきほど絶頂させられて間もない。痙攣が収まる前にまた強引にイカされてしまう。  
もう声我慢どころではない…もうこの時間が早く終わって欲しいという考えのみに囚われ、イキ狂ってしまう。



※壁尻：穴にすっぽりはまって壁から腰が抜けない状態を指す。壁尻状態の当人は壁越しで自分の尻が何をされようとしてるのか知る事すらできず何かをされても一切、抵抗する事はできない。とても無防備な状態。

うそでしょ?!

壁越しから  
直接?!

責め具より…  
太い…子宮が  
押し潰される…

キュー

ギュ~

※後背位：性交体位の一種で「バック」と呼ばれる事が多い。女性が後ろ向きになり背後から挿入される体位。

※淫紋：性的興奮を高め、即座に母乳が零れるようになる呪印を付与する血鬼術。

彼女はもう快楽責めに抗うことすらできなくなつた。

お腹に焼き印?  
全身の神経が:  
研ぎ澄まされる  
ような…

まさかこれ…  
催淫作用?!



\*壁ノ百手再び: トランプの効果時間が切れて退避していたが、彼女は同じ場所にとどまっていた為

再度トランプを踏んだ判定となり、百手による責めが始まってしまった。

\*母乳: 淫紋の効果で母乳が搾れるようになってしまった。淫紋がある限り、彼女は絞られる度に射精のような快感を味わえる身体に…。



\*カナヲちゃん：左の子。しのぶさんの弟子にあたる剣士。前作で鬼に捕まってしまい、本日のオカズに選ばれて鬼に連れまわされてしまっていた模様。

\*触手式搾乳機：吸引するだけでなく触手で直接、乳首を撫でる事で、より効率的に搾乳できるようになった責め具。いつもの謎装置。

鬼がストローで吸い上げる度に触手は暴れだし、なれば強引に母乳を吸い上げてしまう。彼女らは気が飛ぶような感覚に連続して襲われ、乳への刺激だけでイキ狂う事になる。

乳でイカされた…  
いかされたばかり  
なのに…

もう抑えきれない…

師範の声…?

コイツら  
執拗に私の  
弱い所を…

はー!!

はー!!

娘の  
潮吹きして  
る

あー!!

ガクッ

ガクッ

※絶頂が止まらない：彼女は淫紋で性感がむき出しにされた状態で、搾乳、限界くすぐり、極太バック責めを繰り返され  
自分の居場所が分からなくなる程の快楽が押し寄せてくる。その身は痙攣を繰り返し、出せる許容の限界まで潮を吹き続けるだろう。



※失意：気力が果て、全てを諦めてしまった状態。もう誰も救う事はできず、自分が助けを待つ性奴隸側の立場として耐え続ける事に…。



※あとがき：Pixivとかで多くの人が予想されていたオチです。鬼がやられてしまった原因は主に原作を読んでいただけだと…  
鬼は捕らえた女の子から汁を吸う事で補給していたので、誰も食べられてはいなかったようです。  
この毒は人間には効かないかな？僕もしのぶさんの母乳が飲みたいんっすよね…

## 【あとがき】

本誌を手に取っていただき、ありがとうございました。

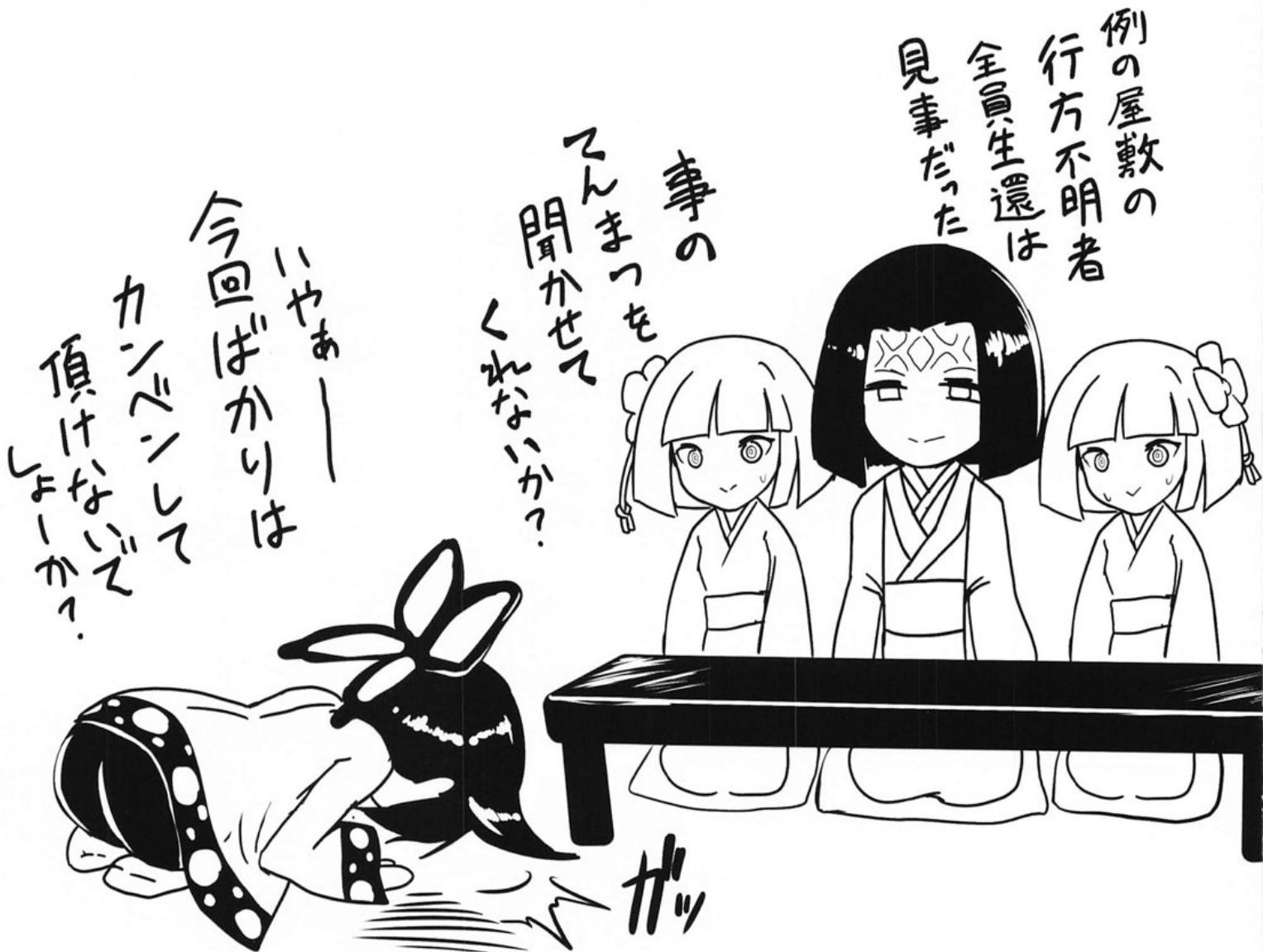
ひとまず思いつきで始めたリモコンバイブ鬼の企画でしたがいかがだったでしょうか  
装置本ばかり描いてきた身なので、趣向が合わなかつたら申し訳ないです。

最近、くすぐりにハマっていて、マイブームがそのまま反映されてしまった感じです。  
声我慢がやりたかったので相性は良かったかもです。

悩みどころはバイブ初体験+全集中の呼吸の無力化+刀ボロリがあったとはいえ柱が  
鬼から逃げる事があり得るかどうか…。自称体重37kgなので流石に体術じゃ通用しない気がしています。  
でも今回、もし、しのぶさんが仲間を引き連れていたら逃げずに命を賭けてた気がしています。  
実は途中まで仲間が捕まるところも描いてたのですが違和感が消せなかったので単身での出陣に変更しました。

今回の結末は…どんどん捕まっていく流れにしてもよかったです、肥大化させても  
きれいに畳める自信がなかったので、一度退治してしまおうと思いまして、こーなりました。  
まぁしのぶさんを描く度に予想可能回避不可避だなと思うコメントが多かったので  
想定内の展開ではあったと思います。

今年は1年間ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いします。



発行日：2023/12/31

サークル名：もなかうどん

作家名：モニカノ

Pixiv：242010

twitter：@monikanoid

mail：e3reefen@yahoo.co.jp

印刷：グラフィック

※無断転載複製を固く禁じます

※18歳未満の所持・閲覧を固く禁じます

